



「文明化された社会」をこえて — 土木學のめざすもの

現代の社会は様々な観点から十分に「文明化された社会(civilized society)」であり、土木工学(Civil Engineering)はこの「文明化された社会」の基盤を担ってきたといえましょう。すなわち、都市、治水、利水、食糧生産、交通、物流などの基盤技術の発展と適用により、安全性、利便性、快適性を追求し、生活圏の量的拡大と質的向上を成し遂げてきました。一方で我々は、

- (1) 気候変動への懸念に基づく価値基準の国際的な変容
- (2) 人口クライシス — 人口増加による貧困問題、人口減少による地域衰退
- (3) コロナ禍による様々なレベルでの社会分断とその克服
- (4) AI・情報通信技術による飛躍的な技術革新

などの全人類的課題ともいえる多様な状況に直面しており、これまでの延長線上の取り組みではソリューションを得ることが難しくなっています。したがって、我々土木に携わる者には、「文明化された社会」を構築してきたこれまでの流れを超え、新しい地平を目指すべく、土木學の発展と社会への貢献が期待されています。

開催地京都は1,000年以上にわたって我が国の都として歴史と伝統を紡いできており、古いものを引き継ぎつつ、進取の気風を大切に文化と文明を熟成してきた土地柄であります。

相集って大いに語らい、京都の文化もご堪能いただく場を整えますので、是非京都にお出でいただき、令和4年度土木学会全国大会・第77回年次学術講演会にご参加いただきますようお願い申し上げます。

琵琶湖疏水線路全景二万分之一図「出典：京都市上下水道局・田邊家資料」

プログラム

開催日	場所	行事	CPD 単位	料金
9/12 (月)	オンライン	研究討論会	各 2.0	無料
9/13 (火)	オンライン	研究討論会	各 2.0	無料
9/14 (水)	国立 京都国際会館 *1	基調講演(対面・後日配信*2)	0.9	無料
		国際関連特別講演会(ハイブリット)	2.0	無料
		特別行事(対面・後日配信 *2)	各 1.5	無料
		調査報告会(対面・後日配信 *2)	2.0	無料
		研究討論会(ハイブリット)	各 2.0	無料
		交流会	-	有料
		その他イベント	-	一部有料
9/15 (木)	京都大学 吉田キャンパス	年次学術講演会(対面) *3	各 1.4 *4	有料
		その他イベント	-	一部有料
9/16 (金)		年次学術講演会(対面) *3	各 1.4 *4	有料
		国際若手技術者ワークショップ	-	無料

*1 国立京都国際会館の入場には事前登録(無料)が必要です

*2 後日配信(オンデマンド配信)にはCPDは付与されません

*3 年次学術講演会の聴講には事前申込(有料)が必要です

*4 年次学術講演会の司会者・発表者のCPD単位は聴講者とは異なります

令和4年度 土木学会全国大会

*国立京都国際会館
の入場には事前登録
(無料)が必要です。

京都国際会館入場登録



第110代土木学会会長 上田 多門 基調講演 「グローバルな課題・視点と土木技術・技術者」



撮影：フォトグラファー伊藤留美子

主催：(公社)土木学会

グローバルな世紀と呼ばれる21世紀において、我々土木という分野は山積しているグローバルな課題に対応していかななくてはならないはずである。ローカルな課題への対応だけではない視点が必要である。

日本の土木学会は世界に類を見ない産官学のオールラウンドの専門家集団で、活発な技術活動を行う能力を有している。その土木学会が今何をすべきかを、現在の技術・人材という視点での日本の土木の実力を把握した上で、国内外の組織や人々との対談を通して得られた知見をもとに述べる。特に、日本のこれからの土木に必要な若い世代、女性と外国人技術者・研究者に向けてのメッセージを述べる。JSCE2020にも示されている海外との協働がキーワードである。

【開催日時】9月14日(水)17:15 ~ 18:00

【場所定員】国立京都国際会館 1,000名(先着順)

【参加費】無料



土木の分岐点@ジャンクション、道、未来

主催：(公社)土木学会 国際センター

文明化された社会に生活する我々は、土木技術をもって提供される社会基盤を当然のごとく受け入れながら、更なる安全性、利便性、快適さを求めている。今やAIやIoTの社会実装も始まり、様々な分野で技術革新に伴い構造が変化し、産業界、労働市場、社会制度等も大きく変わろうとしている。

その一方で加速する気候変動、甚大化する自然災害、COVID-19感染等のリスクはグローバルに連鎖して経済問題、貧困、保健等へも波及し、世界規模の課題となっている。この大きな変化と課題を解決して進むべき道を掴むには、これまでの社会の変化や課題を乗り越えた経験、新たな技術を生み出す知見、先見の明を持つことが大切である。

では、我々の先輩は大きな変化・分岐点に立った時に何を考え、何を選択したのか。本討論会では、若手技術者が先輩技術者より過去の分岐点でどのような道をどのように選択したのかを聞き、未来の社会像を描いて今後出会うであろう分岐点を想定し、選択すべき道と土木の役割を考察する。

※詳細はHPをご参照ください。

【開催時間】9月14日(水)10:00 ~ 12:00

【場 所】国立京都国際会館 ハイブリッド形式(現地開催&Live 配信)

【参加費】無料

【司会進行】岩井 裕正(京都大学)

【登壇者】上田 多門(土木学会会長)、藤野 陽三(城西大学学長)、ASCE(米国土木学会)、CCES(中国土木工程学会)、AIJ(建築学会)、JICA(国際協力機構)他
※同時通訳(和英)導入。



※ オンラインの聴講方法や国立京都国際会館の入場方法などは全国大会 HP をご覧ください。



全国大会 研究討論会

9/12(月) オンライン

10:00-12:00	原子力土木委員会 複合構造委員会 コンクリート委員会
13:00-15:00	木材工学委員会 岩盤力学委員会 インフラ体力診断小委員会・学会誌編集委員会(その1)
15:30-17:30	土木計画学研究委員会 トンネル工学委員会 学会誌編集委員会・インフラ体力診断小委員会(その2)

9/13(火) オンライン

10:00-12:00	地盤の課題と可能性に関する総合検討会 地震工学委員会 JSCE2020 インフラメンテナンス総合委員会
13:00-15:00	地震工学委員会 ダイバーシティ・アンド・インクルージョン推進委員会 環境システム委員会
15:30-17:30	企画委員会 安全問題研究委員会

9/14(水) 国立京都国際会館+オンライン(ハイブリッド)

9:30-11:30	土木学会教育企画・人材育成委員会 建設用ロボット委員会 海岸工学委員会
12:30-14:30	鋼構造委員会 継続教育実施委員会 エネルギー委員会 土木情報学委員会
15:00-17:00	コンサルタント委員会 インフラメンテナンス総合委員会 構造工学委員会 建設マネジメント委員会

令和4年度 土木学会全国大会

*国立京都国際会館
の入場には事前登録
(無料)が必要です。

京都国際会館入場登録



2021年10月に発生した六十谷水管橋崩落 調査報告会

主催:(公社)土木学会関西支部

人口減少条件下におけるインフラの維持管理は、その種類を問わず容易ではないが、我が国が世界に先んじて取り組まざるを得ない課題でもある。水道施設においても、令和元年施行の改正水道法では、その目的が「水道の計画的な整備」から「水道の基盤の強化」に変更され、これまで築き上げたシステムの維持と強化に重点が置かれることとなった。

このような状況下で起きた六十谷水管橋の崩落事故により我々は、バックアップルートの確保が難しい水管橋の特殊性と重要性、そして水道システム全体のより合理的かつ効果的な点検・維持管理手法の必要性を強く再認識することとなった。この手法の確立への道のりは険しいものであるが、今後のライフラインの持続的な提供のきっかけとしたい。

【開催日時】9月14日(水)10:00～12:00

【場所定員】国立京都国際会館 1,000名(先着順)

【プログラム】

司会 永谷秀樹(宮地エンジニアリング(株))

供給社会インフラの概要と水管橋の現状

越後信哉(京都大学)

六十谷水管橋崩落事故の概要と腐食損傷

北根安雄(京都大学)

六十谷水管橋における腐食環境と残存防食性能

富山禎仁(土木研究所)

六十谷水管橋の崩壊シナリオの検討結果

大城雄希(明石工業高等専門学校)

レジリエントな水管橋に向けての課題

杉浦邦征(京都大学)



土木のビッグピクチャーに夢をみる

主催:(公社)土木学会関西支部

協力:(一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部

(公社)土木学会土木計画学研究委員会

新しい国土のビッグピクチャーを「描く」にあたっては、これまでの細分化・専門化された想像力や問題解決型の創造力を超克することが必要だと思われます。本シンポジウムでは谷口土木学会前会長のもと本年6月に公表された土木のビッグピクチャーをうけ、それを題材としつつ、未来の国土像をさまざまな立場から討論する。そこでは、各人の専門を最大に尊重しつつもその「枠・フィルター」を可能な限り除去し、それでもなお各人に残存する価値やビジョンをベースとして、分野横断的・俯瞰的あるいは未来志向的な討議を行う。これをもって、現役世代・次世代全てが日本の未来に「わくわく」を見出すきっかけとしたい。

【開催時間】9月14日(水)13:00～14:30

【場所定員】国立京都国際会館 1,000名(先着順)

【プログラム】

コーディネーター 大西正光(京都大学)

日本の危機を『土木の力』で乗り越える

藤井 聡(京都大学)

土木のビッグピクチャーの紹介

小池淳司(神戸大学)

ビッグピクチャー ～関西支部WGからの提案～

掛 園恵(日本ミクニヤ(株))

北原秀樹(鹿島建設(株))

建設コンサルタンツ協会近畿支部が描くビッグピクチャー

福士真央((株)ニュージェック)

土木のビッグピクチャーによせて

栗田啓子(東京女子大学)

令和4年度 土木学会全国大会

*国立京都国際会館
の入場には事前登録
(無料)が必要です。

京都国際会館入場登録



土木技術者が日本を元気にする

主催:(公社)土木学会関西支部

土木学会関西支部では「地方自治体との連携強化」を念頭に置き、地方自治体の土木技術者の現状認識と将来構想に関して議論を積み重ねてきた。どの組織も魅力的な人材育成と技術伝承をするためには、広く産官学の意見を素直に聞く必要がある。

具体的な変革の一步として、若手の地方自治体の土木技術者がどのような活動を行い、将来何をしたいと考えているかを披露してもらい、現役学生や教員の意見にも耳を傾け、元気に明るい未来を描き夢を語るにはどうしたらよいかを考えたい。

2025年に開催される大阪・関西万博は日本の土木技術者にとって飛躍の場となる。
元関西支部長の森昌文内閣総理大臣補佐官の応援メッセージを取り込みながら、土木技術者が日本を元気にする姿を描く。

【開催時間】9月14日(水)15:00～16:30

【場所定員】国立京都国際会館 1,000名(先着順)

【プログラム】

コーディネーター 木村 亮(京都大学)

森 昌文(内閣総理大臣補佐官)

日本の向かうべき方向と関西への期待

土木技術者の皆さん、新技術に挑戦を。一万博を契機にー

東川直正((公社)2025年日本国際博覧会協会)

自治体連携強化の取組み ～自治体の魅力発信～

吉栖雅人(兵庫県)

地方公務員の魅力

牛若健吾(神戸市)

川を生かしたまちづくり

吉矢理恵子(大阪市)

大阪・関西万博と関連プロジェクト

松野雅晃(大阪市)

自治体の魅力が伝わっていない

西川貴章(早稲田大学)

全国大会イベント申込



交流会【有料・事前申込】

主催:(公社)土木学会関西支部

協力:(一社)日本建設業連合会関西支部

歓談と食事のエリアを分けて実施し、松花堂弁当(お吸い物付き)を着席して召し上がっていただきます。
久しぶりに集い、土木談議に花をたくさん咲かせてください。

【開催日時】9月14日(水)18:20～20:00

【場所定員】国立京都国際会館 600名(先着順)

【参加費】一般:3,000円 大学生以下:1,500円

【余興プログラム】

舞妓さんのしとやかな「京の舞」

舞妓さんとの記念撮影会

夜空を彩る「近代花火」

※参加費には酒類は含まれていません。

※酒類の提供が可能になりましたら、別途販売・提供をいたします。



イメージ写真



令和4年度 土木学会全国大会

*国立京都国際会館
の入場には事前登録
(無料)が必要です。

京都国際会館入場登録



土木構造物記録映画上映会【無料・申込不要】

主催:(公社)土木学会関西支部

協力:CVV (Civil Veterans & Volunteers)

京都または関西の土木施設や先人の苦勞がしのばれる近代土木遺産の記録映画を上映します。
行事の合間に土木発展の歴史の一コマをご覧ください。

【開催時間】9月14日(水)10:00 ~ 17:00(どぼくカフェ放映と交互に実施)

【場 所】国立京都国際会館 ロビー

【参加費】無料

【プログラム】

- ・「すべては京都の未来のために(琵琶湖疏水)」8分
- ・「阪急大宮駅と大宮・西院間の地下線路建設記録」20分
- ・「623日ぶりの全線復旧」(阪神淡路大震災)20分
- ・「道づくりへの挑戦 ワトキンスの見た日本」(名神高速道路)20分ほか

どぼくカフェ放映【無料・申込不要】

主催:(公社)土木学会関西支部 FCC

関西支部 FCC (フォーラム・シビル・コスモス) が始めた「どぼくカフェ」はいまや全国的に広がりました。
どぼくカフェでは、土木の魅力を知ってもらい、どぼくや街を楽しむ人を増やすために、どぼくマニアや 関連分野の達人をお呼びして、平日夜をゆったり過ごす時間を提供しています。

そんなどぼくカフェの魅力を知っていただくために、会場入り口近くのディスプレイにて、ダムマニアの萩原 雅紀さんの回など、過去のどぼくカフェを放映します。

【開催日時】9月14日(水) 10:00 ~ 17:00(土木構造物記録映画上映会と交互に実施)

【場 所】国立京都国際会館 ロビー

【参加費】無料

9月15日 FCC 行事【無料・事前申込】

主催:(公社)土木学会関西支部 FCC

《午前9時から 全国大会エクスカージョン》

鴨川ドボク巡り

～どぼくカフェと土木広報のあり方実践編～

【開催日時】9月15日(木) 9:00～

【所要時間】2時間程度

【集合場所】京都大学吉田キャンパス

【解散場所】出町柳駅

【参加費】無料



《夜は FCC どぼくカフェ》

第50回どぼくカフェ

京阪電車地下化に関する話題(仮)

【開催日時】9月15日(木) 19:00～

【所要時間】1.5時間程度

【場 所】京都市内

【参加費】無料

令和4年度 土木学会全国大会

*国立京都国際会館
の入場には事前登録
(無料)が必要です。

京都国際会館入場登録



国立京都国際会館探検【無料・申込不要】

主催:(公社)土木学会関西支部

協力:(一社)日本建築学会近畿支部 / (公財)国立京都国際会館

DOCOMOMO Japan の「関西のモダニズム建築 20 選」や建設省(現国土交通省)の「公共建築百選」に選ばれている国立京都国際会館には、日本の著名な建築家やデザイナーが関わったものがそこかしこにあり、まるで美術館のような佇まいです。その解説を QR コードに込め、会場内に掲示していますので、スキマ時間にスマホを片手に自由に美の探検をしてください。

【開催時間】9月14日(水)9:30 ~ 20:00

【場 所】国立京都国際会館

【参加費】無料

全国大会イベント申込



お茶室体験【有料・事前申込】

主催:(公社)土木学会関西支部

協力:京都大学茶道部 京大心茶会

初めての方でも気軽に参加いただけるお茶会です。

要人のおもてなしや日本の伝統文化紹介の場として利用されている檜皮葺(ひわだぶき)屋根の見事な茶室で、お菓子とお抹茶をお召し上がりいただけます。京都大学茶道部のお点前とともにゆったりと、茶や菓子の頂き方などのお作法を、茶の湯の“凜”とした空間でお楽しみください。

【開催時間】9月14日(水)10時~/11時~/13時~/14時~/15時~の5部制

【所要時間】約40分

【場所定員】国立京都国際会館 茶室「宝松庵」・各回10名(先着順)

【参加費】800円

※椅子席(立礼席)もあるので正座が苦手な人も大丈夫です。

※「御菓子司 聚洸(じゅこう)」のお菓子を用意しています。



全国大会イベント申込



きもの体験【有料・事前申込】

主催:(公社)土木学会関西支部

古都京都で開催する全国大会で和装(きもの文化)を体験しませんか。

京都国際会館に貸衣裳屋さんが出張出店していますので、いつもの装いで会場にお越しください。

美しい日本庭園、素敵な建築物の中、きもの姿で発表や聴講している様子を土木と共に発信してください。

【予約時間】9月14日(水)9時~11時半 / 13時~14時半の2部制

【所要時間】着付け:約60分・ヘアーセット:約15分

【場所定員】国立京都国際会館・各回30名(先着順)

【参加費】着付け:3,300円・ヘアーセット:1,650円

※詳細は申込HPをご覧ください。

「土木の日」ポスター図案 募集

とほく
『土木が支えるみんなの暮らし』

～まち・道・鉄道・港・エネルギー～

主催：「土木の日」関連行事関西地区連絡会

『土木が支えるみんなの暮らし』を描いてみませんか？

※最優秀賞は賞状、副賞(商品券3万円分)のほか、「土木の日」関連イベント(関西地区)のPRポスターに採用されます

【応募受付期間】 2022年6月1日(水)～9月5日(月)正午【必着】

【応募条件】 サイズ：A4判以上、画用紙四つ切以下

- ・未発表のオリジナル作品に限ります。
- ・作品中にテーマ等、文字は使用しないでください。

【詳細】 <https://www.jsce-kansai.net/?p=4862>

2022年度 土木学会関西支部 技術賞候補の募集

この賞は、土木技術の発展に貢献する優れた業績を表彰することにより、その成果をたたえとともに支部会員の意識の高揚を図るため1982年に設けられました。近年の実績では、大規模で最先端の土木構造物の設計・施工だけではなく、維持管理事業やソフト的な取り組みなども受賞しています。多数のご応募を心よりお待ちしております。

応募対象	計画・調査・設計・施工・維持管理等に関し、特色のある業績と評価できるもので、支部会員が直接関与したものとする。業績の国と地域は問わない。
応募範囲	◇ 事業もしくは研究・技術開発に関する業績は、申し込み時点で完了しているもの及び2022年度中に概ね完了予定であるもの。 ◇ 維持管理に関わるものは事業の完了の時期を問わない。 ◇ 計画・調査・設計に関わるものは事業の有無、完了・未完了を問わない。ただし、以上の業績は論文・刊行物・報告書等(例えば土木学会関西支部年次学術講演会講演概要集、パンフレット、ウェブページ等が該当)に公表され、その業績が評価できるものとする。
応募期限	2022年10月3日(月)15時まで

応募資格・応募方法・選考方法・その他詳細は <https://www.jsce-kansai.net/?p=4945> をご覧ください。

2022年度 メンテナンス技術者講習会

今日、高度成長期に整備した多くの社会資本が高齢化しており、今後老朽化の加速度的な進行が予測されています。一方、我が国は地震やゲリラ豪雨による洪水など様々な災害のリスクを抱えており、近年は益々その問題が深刻になりつつあります。そのため、維持管理に精通した人材の育成と確保は喫緊の課題となっています。関西支部では主に道路分野と河川分野における専門家を講師に迎え、インフラのメンテナンスを担当する技術者・管理者等を対象に、講義やフィールドワークを交えた講習会を開催いたします。なお、受講者に対して受講終了後に、修了証の交付を行います。

開催日	2022年11月予定
開催方法	1～3日目 Zoomを利用したオンライン講習(ライブ配信) 4日目 国土交通省近畿地方整備局近畿技術事務所でのフィールドワーク

詳細が確定次第、<https://www.jsce-kansai.net/?p=4965> に掲載します。

第36回 コンクリート構造の設計・施工・維持管理の基本に関する研修会

公益社団法人土木学会関西支部では、『コンクリート構造の設計・施工・維持管理の基本』と題するマニュアルを刊行しております。このテキストに基づいて、コンクリート構造の設計、施工、維持管理に携わる若手技術者、現場実務者の皆様を対象としたわかりやすい内容の研修会を下記の通り開催いたします。

開催日時	第Ⅰ部 2022年11月29日(火)9:30～17:40 第Ⅱ部 2022年11月30日(水)9:20～17:40
開催形態	ハイブリッド開催(現地(御堂会館)講習 + Zoomを利用したオンライン講習(ライブ配信))
参加費	有料

詳細は <https://www.jsce-kansai.net/?p=4970> をご覧ください。